

水彩画教室「カワセミ」

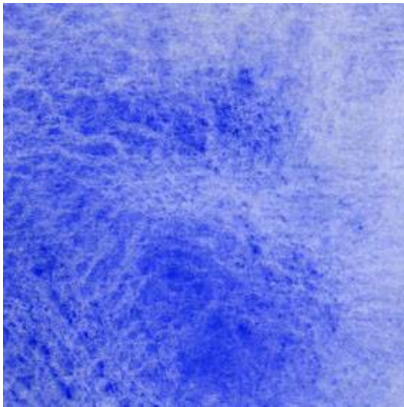
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

カワセミは狩りの名人・・・いや名鳥です スズメぐらいの大きさなので 大きな魚は採れませんが 狙った魚は必ず捕えます 魚だけでなくカエルやザリガニも食べます カワセミは「やまなし」にも登場し 小学校6年生の国語の教科書にも掲載されています 賢治が見たカワセミも きっとこんな姿だったのでしょう



これが完成した絵です



1、背景の青は まず画用紙を十分にぬらし 乾かないうちに絵の具をのせます この ような不思議な絵肌になります



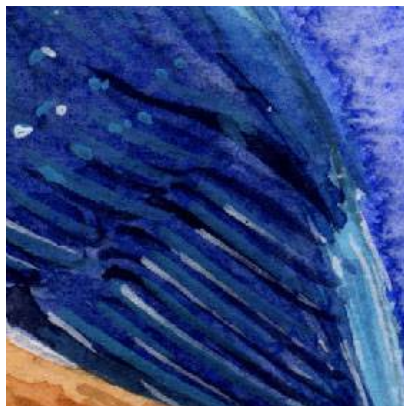
2、カワセミの横顔 もちろんここが一番大 切です 眼の立体感がとても難しいです



3、長くちばしと小魚 くちばしのツヤと 小魚の立体感の表現に努力しました



4、青い羽の上に 白い羽毛を描くのが一番 難しいです ここはもう少し丁寧に描くべき でした



5、カワセミの特徴である 青い風切羽は 筆を動かす方向性が大切です 羽と羽の影も 大切です



6、胸の羽毛は ヤマガラの色に似ています 何度か色を重ねて表現します